安全にお使いいただくためこれだけはぜひ守りましょう

警告

あなたと他の人の安全を守るために次の指示に従ってください。

●作業を始める前に

- この取扱説明書を事前に読み、正しい取扱い方法を十分にご理解の上操作してください。
- 間違いなく取扱うために各部の操作に慣れ、すばやく停止する方法を習得してください。
- 適切な指示、説明なしでは絶対に誰にも本機を運転操作させないでください。また、子供には操作させないでください。事故や、機器の損傷が起こる原因となります。
- 本機を他人に貸す場合は、取扱い方法を良く説明し、取扱説明書を良く読むように指導してください。
- 本機は農薬の噴霧散布または散水用として使用してください。定められた用途以外に使うと、重大な薬害事故を起こしたり、本機を破損する危険があります。
- 本機は 5 ℃～40℃の環境で使用してください。
  また、凍結が残っている場合は使用しないでください。
- 本機の改造は行わないでください。故障の原因となるばかりでなく思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。
- 過労や飲酒、薬物を服用して本機を使用しないでください。判断が鈍り重大な事故を引き起こすことがあります。
- 日常点検、整備を必ず行い本機を常に良好な状態にしておいてください。不具合のある状態や問題のある状態で操作すると、ケガをしたり本機を損傷する原因となります。また作業中に故障するとタンク内に残った薬剤で薬害を引き起こすことがあります。
- 本機は薬液タンクが満タン状態で重量物です。背負うときは腰を痛めないように十分注意してください。薬液満タン状態では、本機を水平なテーブルや台に一旦置いてから、背負ってください。

警告

- ガソリンは非常に引火しやすく、また気化したガソリンは爆発して死傷事故を引き起こすおそれがあります。燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して換気の良い場所で行ってください。
- 燃料を補給するときや燃料タンクの付近では、タバコを吸ったり炎や火花など火気を近づけないでください。
- 燃料はこぼさないように注意して所定のレベル(給油限界位置)を超えないように補給し、燃料給油キャップを確実に締めてください。もし燃料がこぼれた場合はきれいにふき取り、よく乾かしてからエンジンを始動してください。
- 建物の中、ビニール　ハウスの中、壁に囲まれた所など換気の悪い場所ではエンジンを運転しないでください。酸素不足や有害な一酸化炭素がたまってガス中毒を引き起こすおそれがあります。
- 急傾斜地では本機を使用しないでください。急傾斜地はすべりやすく、転倒するおそれがあります。

●農薬の取扱い

農薬など薬剤の取扱いは、薬剤の製造者および販売者の指示に従ってください。また法規および条例に従ってください。

薬剤のラベル、説明書、注意事項を良く読んで、正しく使用してください。万一に備え薬剤の毒性や応急処置の方法を確認しておいてください。注意事項などを守らないと、重大な薬害事故を引き起こす原因になります。

- 次のような人は薬剤の散布をしたり、手伝ったりしないでください。薬剤の影響を受け、健康を害するおそれがあります。
  - ・肝臓や腎臓に障害のある人　・特異体質の人
  - ・薬物に敏感な人　・病弱、病後の人　・ケガをしている人
  - ・生理時の女性　・妊娠中の人
- 農薬の散布作業や作業を補助する人は、農薬を吸入したり、直接皮膚に触れないように次の保護具を着用してください。
  - ・防護衣(防水性のある帽子、長袖、長ズボンおよびゴム手袋、ゴム長靴)
  - ・防護メガネ　・防護マスク

農薬が皮膚に付いたり、吸入すると中毒を起こすことがあります。

警告

- 農薬を散布するほ場はあらかじめ防除計画をたて、前もって除草作業などを済ませ、防除直後のほ場に入らないようにしてください。薬剤により健康を害するおそれがあります。
- 同じ人が長時間あるいは連日散布作業を行わないでください。作業は適度に休憩をとりながら行ってください。疲れた状態では、健康に悪影響を受けやすくなります。
- 薬剤の散布は日中の暑い時や、風の強い時を避けてください。また人通りのある場所、時間(子供の登下校時など)に散布することを避けてください。日差しの強い時に散布作業を行うと、散布した薬液が濃縮されて、薬害を生じるおそれがあります。風の強い時は、薬剤が流され散布地以外への汚染や、人、家畜、養蜂、蚕、水生動物などに薬害を生じる事があります。
- 散布作業中は飲酒、飲食、喫煙をしないでください。休憩時や作業の後に食事、喫煙をする場合は、必ず石けんで手や顔を良く洗い、うがいをしてからにしてください。薬剤が体内に入り健康に悪影響を与えます。
- 飲食物を農薬や本機と同じ容器で運搬したり保管しないでください。飲食物が汚染され、薬害事故を引き起こします。
- 残った薬剤は、密封、密栓し、食品や飼料とは区別してカギのかかる農薬保管箱に保管してください。保管が不完全だと重大な薬害事故を引き起こします。

警告

- 使用した機具は、子供や家畜の出入りできない、鍵のかかる場所に保管してください。
  保管が不完全だと子供が触れたり家畜がなめたりして薬害を引き起こします。
- 薬剤の中で、火気厳禁の表示がある物(硫黄、乳剤、油剤など)を火気(たき火、タバコの火など)の近くで使用しないでください。
  保管場所も火の気のない、涼しい場所を選んでください。火災事故の原因になります。
- 使用した機具は良く洗浄してください。洗浄に使った水は、薬害の生じない、自分の管理する非農耕地にすててください。
  機具の洗浄が不完全だと、次に使用するとき別種の薬剤を使用すると、機具に残った薬剤が反応し思わぬ薬害の原因になります。
- 薬剤の空き袋や段ボール箱、プラスティック容器は、薬剤の製造者および販売者の指示に従い処理してください。不適切な処理は、薬害を引き起こす原因になります。
- 作業が終了したら、入浴して、石けんで体を良く洗ってください。
  着用した衣服類は全部取り替え洗濯してください。作業に使った衣服を翌日また着用すると、薬剤の影響を受けて体調が悪くなることがあります。

●運転中

- 運転中や停止直後のエンジンは高温になっています。人や動物を近づけないでください。触れるとやけどします。
- 使用中に音、におい、振動などで異常を感じたら直ちにエンジンを停止し、お買あげ販売店にご連絡ください。

警告

●作業が終ったら

- 点検･整備や清掃するときは必ずエンジンを停止してください。
  また誤ってエンジンが始動しないようにエンジン　スイッチを“停止”の位置にし、プラグ　キャップを取外してください。
  予期しないときにエンジンが始動してケガをするおそれがあります。

●安全ラベル

本機を安全に使用していただくため、本機には安全ラベルが貼ってあります。安全ラベルをすべて読んでからご使用ください。
ラベルははっきりと見えるように、きれいにしておいてください。
本機に貼ってあるラベルが汚れ、破れ、紛失などで読めなくなってしまったときは新しいラベルに貼り替えてください。また安全ラベルが貼られている部品を交換する場合は、ラベルも新しい物を貼ってください。
安全ラベルはお買いあげ販売店にご注文ください。